

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	近例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												梅毒	CCDR 2007: 33(6): 61-67	カナダ Alberta 州 Edmonton では2003年に感染性梅毒が大 幅に増加し、27例が報告された。2004年は52例、2005年 は106例、2006年の1～3月は36例と症例数が増加してい る。四半期毎に解析したところ、疫学曲線は2003年中お よび2004年上半期に小規模の初期アウトブレイクが認め られ、2004年の第3四半期初頭からは症例数の大幅な増 加を伴う第2期アウトブレイクが今日まで継続中である。 土着民女性の感染率は白人女性より20倍以上高かった。 2005年には先天性梅毒の新生児5例が発生した。
410	2007/08/31	70410	大日本住 友製薬	アガリシダーゼ アルブア(遺伝子組換 え)	乳糖	ウシ乳	米国	製造工程	無	無	無			
411	2007/08/31	70411	大日本住 友製薬	アガリシダーゼ アルブア(遺伝子組換 え)	ウシ血清由 来成分	ウシ血液	米国	製造工程	無	無	無			
412	2007/08/31	70412	大日本住 友製薬	アガリシダーゼ アルブア(遺伝子組換 え)	ウシ血清由 来成分	ウシ血液	ニュージー ランド又は オーストラ リア	製造工程	無	無	無			
413	2007/08/31	70413	大日本住 友製薬	アガリシダーゼ アルブア(遺伝子組換 え)	トリプシン	ブタ臓臓	米国又はカ ナダ	製造工程	無	無	無			
414	2007/08/31	70414	大日本住 友製薬	アガリシダーゼ アルブア(遺伝子組換 え)	ヘパリン	ブタ腸粘膜	米国、カナ ダ又は中国	製造工程	無	無	無			
415	2007/08/31	70415	大日本住 友製薬	アガリシダーゼ アルブア(遺伝子組換 え)	ヒト線維肉 腫由来細胞 株(HT-1080 由来)	ヒト細胞株	米国	製造工程	無	無	無			
416	2007/08/31	70416	川崎三鷹 製薬	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺 刺激ホルモ ン	ヒト尿	中国	有効成分	無	無	無			
417	2007/08/31	70417	バクスター	ルリオクトコグ アルブア(遺伝子組換え)	ルリオクトコ グ アルブア (遺伝子組換 え)	遺伝子組換え チャイニーズ ハムスター卵 巢細胞株	該当なし	有効成分	無	無	無			